



笑顔を育む



水の「力」が

木津川市の水道

木津川市上下水道部



# 「水・緑・歴史が薫る文化創造都市～

木津川市は、2007年(平成19年)3月12日に人口66,490人、京都府で15番目の市として誕生しました。木津川市には最先端の科学技術を誇る関西文化学術研究都市があります。また、歴史的、文化的資産も数多く、緑豊かな里山や田園風景とともに、魅力ある自然環境が保たれています。

	上 水 道	簡易水道
給水人口	70,289人	1,729人
給水戸数	25,953戸	687戸

(平成24年度末現在)



# ひとが輝きともに創る豊かな未来」

## 木津川市水道の歴史

### 木津町

1935.5 (昭和10)	創設 木津町上水道事業認可 計画給水人口 5,000人 計画最大給水量 900t/s/日
1941.11 (昭和16)	第1期拡張事業認可 計画最大給水量 1,200t/s/日
1951.3 (昭和26)	第2期拡張事業認可 計画給水人口 6,300人 計画最大給水量 1,700t/s/日
1952.12 (昭和27)	第3期拡張事業認可 計画給水人口 8,000人 計画最大給水量 1,760t/s/日
1953.6 (昭和28)	奈良市と「上水供給契約」締結
1954.2 (昭和29)	第4期拡張事業認可 <旧相楽村合併(昭和26年4月1日)に 伴い配水管拡張工事> 計画給水人口 8,000人 計画最大給水量 1,480t/s/日
1960.3 (昭和35)	第5期拡張事業認可 計画給水人口 8,000人 計画最大給水量 1,480t/s/日
1964.12 (昭和39)	第6期拡張事業認可 計画給水人口 10,000人 計画最大給水量 3,000t/s/日
1968.12 (昭和43)	第7期拡張事業認可 計画給水人口 11,000人 計画最大給水量 5,500t/s/日
1972.3 (昭和47)	第8期拡張事業認可 計画給水人口 28,000人 計画最大給水量 10,100t/s/日
1977.9 (昭和52)	京都府と「上水供給契約」締結
1991.2 (平成3)	第9期拡張事業認可 計画給水人口 50,000人 計画最大給水量 24,300t/s/日

### 山城町

1962.11 (昭和37)	創設 山城町上水道事業認可 計画給水人口 8,500人 計画最大給水量 1,530t/s/日
1969.1 (昭和44)	第1期拡張事業認可 計画最大給水量 2,120t/s/日

### 加茂町

1965.12 (昭和40)	創設 加茂町上水道事業認可 計画給水人口 5,500人 計画最大給水量 1,100t/s/日
1968.8 (昭和43)	創設 加茂町(瓶原)簡易水道事業認可 計画給水人口 2,640人 計画最大給水量 408t/s/日
1973.7 (昭和48)	第1期拡張事業認可 計画給水人口 14,000人 計画最大給水量 4,900t/s/日
1980.9 (昭和55)	第2期拡張事業認可 計画給水人口 14,300人 計画最大給水量 4,900t/s/日
1985.7 (昭和60)	加茂町(瓶原)簡易水道 第1期拡張事業認可 計画給水人口 2,480人 計画最大給水量 868t/s/日
1986.9 (昭和61)	第3期拡張事業認可 計画給水人口 15,820人 計画最大給水量 6,250t/s/日
1990.2 (平成2)	第4期拡張事業認可 計画給水人口 17,000人 計画最大給水量 7,700t/s/日
1990.7 (平成2)	加茂町(瓶原)簡易水道 第2期拡張事業認可 計画給水人口 2,480人 計画最大給水量 868t/s/日
1991.12 (平成3)	加茂町(瓶原)簡易水道事業 第3期拡張事業認可 計画給水人口 2,480人 計画最大給水量 868t/s/日

2007.3(平成19) 木津町、加茂町、山城町合併し、平成19年3月12日木津川市誕生 (人口66,490人)

2007.3(平成19) 木津川市木津水道事業、加茂水道事業、山城水道事業、瓶原簡易水道事業として認可変更 (給水人口66,021人)

2011.3(平成23) 木津川市水道ビジョン策定

2012.3(平成24) 木津川市水道事業として事業変更認可 (計画給水人口 80,000人 計画最大給水量 30,000t/s/日)



# 市内隅々に広がる水の輪

## 木津川市上水道施設位置図

### 山城地域

- ① 山城浄水場
- ② 山城低区配水池
- ③ 神童子第1加圧ポンプ所
- ④ 神童子配水塔
- ⑤ 神童子第2加圧ポンプ室
- ⑥ 神童子第2配水塔
- ⑦ 山城高区配水池

給水人口 8,884人  
給水戸数 3,106戸  
1日最大配水量 3,598m<sup>3</sup>  
1日平均給水量 2,572m<sup>3</sup>



### 木津地域

- ① 吐師受水場（上下水道部）
- ② 木津川台配水池
- ③ 相楽西配水池
- ④ 相楽東配水池
- ⑤ 宮ノ裏浄水場
- ⑥ 木津受水場
- ⑦ 木津中央配水池
- ⑧ 木津南配水池
- ⑨ 木津東配水池



給水人口 48,510人  
給水戸数 17,801戸  
1日最大配水量 16,846m<sup>3</sup>  
1日平均給水量 13,599m<sup>3</sup>

## 簡易水道施設



# 木津地域の施設概要



宮ノ裏第1取水井  
φ3.0m×深度9.1m  
宮ノ裏第2取水井  
φ3.6m×深度8.25m  
宮ノ裏第3取水井  
φ5.0m×深度8.0m

導水



宮ノ裏浄水場  
施設能力5,300m<sup>3</sup>/日

送水



木津南配水池  
有効容量高区 631m<sup>3</sup>×1池  
低区 7,007m<sup>3</sup>×1池

送水



相楽西配水池  
有効容量高区 2,000m<sup>3</sup>×1池  
低区 2,000m<sup>3</sup>×1池



木津中央配水池  
有効容量高区 764m<sup>3</sup>×1池  
低区 3,882m<sup>3</sup>×1池

送水



相楽東配水池  
有効容量高区 1,500m<sup>3</sup>×1池  
低区 890m<sup>3</sup>×1池

送水



木津川台配水池  
有効容量 2,068m<sup>3</sup>×1池

京都府営水道

京都府営水道



吐師受水場  
施設能力11,300m<sup>3</sup>/日

送水



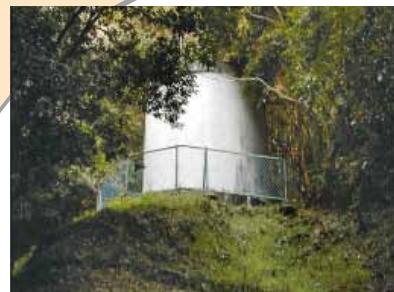
木津受水場  
施設能力6,000m<sup>3</sup>/日

# 山城地域の施設概要

## 山 城

山城地域の水道は、山城浄水場の地下水を水源とした自己水でまかなわれています。

**木津川台配水池**  
有効容量高区 408m<sup>3</sup>×1池  
低区 1,243m<sup>3</sup>×1池



**神童子第1配水塔**  
有効容量 52.8m<sup>3</sup>×1池



## 木 津

木津地域の水道は、宮ノ裏浄水場・吐師受水場・木津受水場の地下水を水源とした自己水と、京都府営水道からの受水でまかなわれています。



**山城低区配水池**  
有効容量279.0m<sup>3</sup>×2池



**山城高区配水池**  
有効容量1,526m<sup>3</sup>×1池

送 水



導 水

**山城第1取水井**  
φ0.4m×深度150m  
**山城第2取水井**  
φ0.4m×深度150m  
**山城第3取水井**  
φ0.4m×深度150m



**山城浄水場**  
施設能力4,000m<sup>3</sup>／日

(P) は加圧ポンプを表しています

# 加茂地域の施設概要



岩船配水池  
有効容量 36.0m<sup>3</sup>×2池



大畠配水池  
有効容量 21.6m<sup>3</sup>×2池



河原取水井  
φ0.35m×深度98m  
尻江取水井  
φ0.35m×深度115m



山田配水池  
有効容量 24.3m<sup>3</sup>×2池



高去配水池  
有効容量 36.9m<sup>3</sup>×2池



勝風配水池  
有効容量 19.1m<sup>3</sup>×2池



里配水池  
有効容量 82.8m<sup>3</sup>×2池  
73.1m<sup>3</sup>×2池



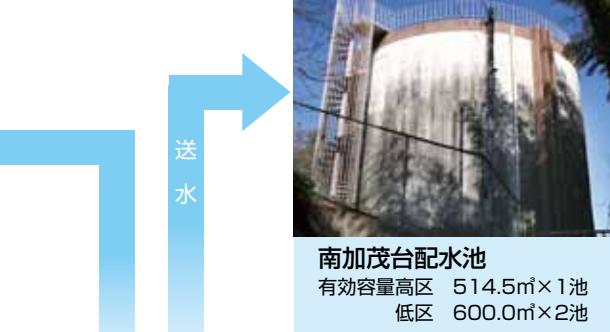
尻枝配水池  
有効容量 28m<sup>3</sup>×2池



辻配水池  
有効容量 35.2m<sup>3</sup>×2池



里取水井  
φ0.5m×深度85m  
Ueda Water Intake Well (烏田取水井)  
φ0.3m×深度120m  
Ishibuchi Water Intake Well (石部取水井)  
φ0.35m×深度100m  
Kannonji Water Intake Well (觀音寺取水井)  
φ0.35m×深度120m



南加茂台配水池  
有効容量高区 514.5m<sup>3</sup>×1池  
低区 600.0m<sup>3</sup>×2池

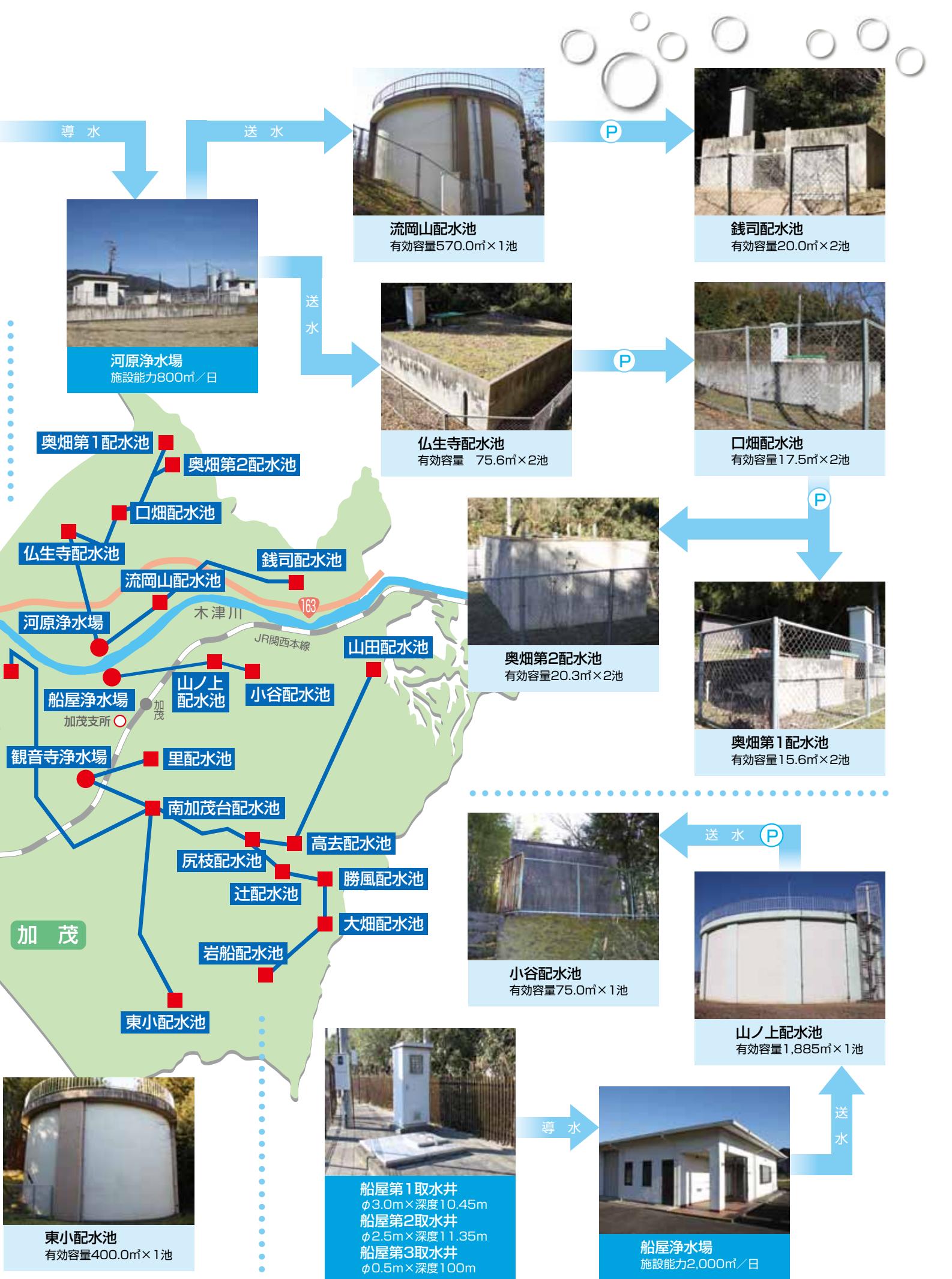


觀音寺浄水場  
施設能力5,400m<sup>3</sup>/日



法花寺野配水池  
有効容量25.5m<sup>3</sup>×2池

加茂地域の水道は、觀音寺浄水場・船屋浄水場・河原浄水場の地下水を水源とした自己水でまかなわれています。



(P) は加圧ポンプを表しています



地下水

滅菌

ポンプで水を吸い  
上げています。  
井戸



急速ろ過機

砂の層を通して  
ろ過します。



# 水道水ができるまで

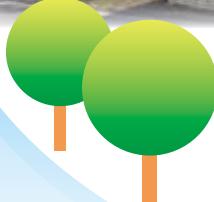
木津川市の水源は、木津川の水と井戸からくみ上げた水の  
2種類があります。



他の水道事業からの受水

木  
津  
川

京都府営水道  
木津浄水場



滅菌

受  
水







## 木津川市章



「人」を組合わせることで「木」を表し、木津川の清流をイメージしたブルーを基調に、動きのあるラインで「清潔感」と「躍動感」を示しています。  
豊かな自然に育まれ、文化を創造し、市民すべての力で大きく飛躍する「木津川市」を表現しています。

市の木／桜



市の花／コスモス



マスコットキャラクター  
いづみ姫



## 木津川市上下水道部

〒619-0221 木津川市吐師上柏谷17-1

電話 0774-72-0203

FAX 0774-72-7331

ホームページアドレス <http://www.city.kizugawa.lg.jp>

